

おかだ耕一

後援会会報

通算 No.18

2003.3.15

http://www.ko1.org/ E-mail:okada@ko1.org

発行/おかだ耕一後援会事務局

豊田市宝来町4-758-141

TEL・FAX/88-9194 (岡田自宅)



変革する勇気と責任

桜の開花が待ち遠しい季節になりました。地域の皆様、後援会の皆様には、おかだ耕一の活動に対しまして日ごろからご理解、ご協力いただきまして誠にありがとうございます。

豊田市議会3月定例会は、3月3日から18日までの予定で開催され、15年度予算等重要な審議がされております。

さて、いよいよ3年間の議員活動の評価が下される市議会議員選挙が、近づいてまいりました。40議席を41、2名の候補者で争われるという少数激戦の選挙が想定されます。大きな組織、地盤の支援のない私にとりましては、良識ある皆様だけが頼りであります。どうか引き続き、変わらぬご支援よろしく願いいたします。

豊田市議会議員 岡田 耕一

「おかだ耕一議員に私も期待します」

日ごろは、おかだ耕一後援会の活動に対しまして、ご理解、ご協力いただきましてありがとうございます。おかだ耕一後援会世話人を代表してひとことお礼とお願いを申し上げます。

おかだ耕一市議も3年前の補欠選挙にて議席を得て以来、地域のことはもちろん、全市民的な問題に対して「いいことはいい、ダメなことはダメ」としっかり主張し、常に市民の立場に立って考え、行動されてきたことは、皆さんご承知のとおりです。

そして、いよいよ改選の時期が近づいてまいりました。地元にとってはもちろんのこと、これからの豊田市にとりましてもおかだ耕一の議席は何としても確保しなければなりません。おかだ耕一市議には、これからも多くの問題に取り組んでもらわなければなりません。特に急速に高齢化が進む今日、医療・福祉の充実には期待しております。おかだ耕一市議再選の暁には、我々の願いをかなえてくれるはずです。

どうか皆様、今後もおかだ耕一市議、ならびに、おかだ耕一後援会の活動に対しまして、ご支援、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

おかだ耕一後援会 世話人 田中 弘美



私たちは、おかだ耕一を応援している全市民的な若手グループです。かつての後援組織でありました岡田耕一友の会が、おかだ耕一後援会と名称変更し、活動して以来、若手の私たちが、おかだ耕一友の会として応援、活動しております。

今回の選挙は、私たちにとても重要な選挙となります。36歳のおかだ耕一以外にも他に若い候補も立候補されるようですが、本当にやる気があり、真の志を持った議員は、おかだ耕一ただ1人だと思っています。そして、若い私たちや組織に所属していない市民の本当の声を代弁してくれる唯一の無所属市民派議員として今後も活躍を期待しています。

どうぞ皆さんも一緒におかだ耕一を応援して、新しい時代を一緒に築き上げませんか。

おかだ耕一友の会 幹事長 服部 英邦



岡田耕一さんとは、「巨大サッカー場問題を考える会」結成以来の、長いお付き合いになります。「市民の立場で発言し、豊田市政を良くしていこう」との考えでこれまで共に活動を続けてきたわけですが、岡田さんは、議員になった現在でも常にその原点に立ち帰り、様々な課題に真正面から取り組んでいます。そんな岡田さんだからこそ、私は一市民として、豊田市の未来を託したいと思っています。これからも応援させていただきますよ。サッカー場問題を忘れない!!とよた市民会 副代表 小笠原 輝美



こんにちは。おかだ耕一連絡所です。

連絡所とは、おかだ耕一の支持者であり、皆さんとおかだ耕一をつなぐ窓口になっていただき、看板を設置いただいているお宅(お店)です。



●宝来町4丁目
高橋 毅様宅



●豊栄町5丁目
元豊田市議会議員 岩田 道子様宅



●市木町1丁目
前県議会議員 小林おさむ事務所

次期市議会議員選挙の推薦団体

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 第1宝来自治区 | 第2宝来自治区 |
| 美里3区自治区 | 神池自治区 |
| 県営神池自治区 | 野見山自治区 |
| 美里中卒業生有志会 | トヨタ学園卒業生有志会 |
| トヨタ自動車社員有志会 | 民間移住計画の見直しを求める親の会 |
| サッカー場問題を忘れない!!とよた市民の会 | 前県議小林おさむ後援会 |
| | 三志おさむ会 |

(2月末現在・敬称略)

「豊田市議会議員選挙の投票日は、4月27日です」

ここが聞きたい！おかだ耕一？



本日は、日ごろ、市民本位の活動をされている**おかだ耕一市議**にいろんな角度から質問をしたいと思います。どうぞよろしくをお願いします。



こちらこそよろしくをお願いします。

ではまず、簡単な経歴から。

昭和42年1月にトヨタマンの父の長男として豊田市内で生まれ、以後、市立東山小学校、美里中学校を卒業し、トヨタ自動車内の企業内訓練校であるトヨタ工業高等学園を37期生として卒業。トヨタ自動車元町工場品質管理部に10年間勤務しました。

現在も、トヨタ自動車社員なんですか。

いいえ違います。平成7年4月の選挙に初めて立候補する際、退職して選挙に臨みました。

なぜ、トヨタを辞めてまで立候補をされたのですか。

私は、この街の政治のあり方に疑問を感じ、**地域や職域、政党に関係ない一市民として政治に参画できる機会が必要だ**と思い、**自らが、議員となって街づくりに直接参加したい。既成組織に所属していない市民、若者の意見を代弁したい。**そう思って立候補しました。

しかし、残念な結果でしたよね。

はい、私の力が及ばず、1524票という大きな支持はいただきましたが、**当選ラインには届きませんでした**。平成11年の2度目の選挙でも豊田スタジアム建設反対等を掲げ再挑戦しましたが、2,579票頂いたものの、**一歩及びませんでした**。



しかし、平成12年の補欠選挙では51,265票対49,498票という僅差で奇跡の当選を果たしましたね。

良識ある市民の勝利だと思います。以後3年間、**市民の声を大切にする議員を目指し、活動**させていただいています。

約3年間、議員として活動されて、思うような成果はあげられましたか。

私は、現在一人会派のため、活動に制約がありますが、他の議員が、問題意識を持っていないことに対して問題

提起したり、提案することによって、一定の成果はあげています。また、市民団体等からの請願、陳情等に対して積極的に議会で働きかけることによって大きな成果をあげているものもあります。

岡田さんが、働きかけをした結果、成果があったものとは具体的に何ですか。

小学校の放課後児童クラブの増設や時間延長に貢献しました。また、**思政クラブや公明党が反対されてきた「小学校就学前までの医療費無料を求める」**



請願に対して紹介議員として2度にわたり本会議にて賛成討論したこと等により、**平成14年10月より無料化が実現**しました。

他には何かありますか。

市民の声が直接反映されるように各種審議会の委員に公募による市民枠を設けることを本会議等で、再三要求した結果、**現在10以上の審議会等で公募市民の委員が実現**しました。また、**副議長公用車(クラウン)を廃止**させ、**約1100万円もの経費削減**を図りました。

一人会派といってもいろいろ成果は上げているんですね。ところで岡田さんは、誰とも会派を組まない一匹狼を貫くつもりですか。

いいえ、**市民のためと判断すれば誰とでも連携**します。

岡田さんは、よく共産党ですかと質問を受けるのですが。

いいえ、違います。私は、どの党籍も持っていませんし、どこの政党の推薦も受けていません。**基本的には、自由主義者**ですが、競争に敗れた方を救う制度は必要だと考えていますので、**欧州型の社会民主主義者**かもしれません。かつての支持政党は「**新党さきがけ**」でした。しいて言えば、中村敦夫さんが代表委員を務める「**みどりの会議**」が、最も親近感が持てる政党です。



●中村敦夫氏を招いた市民会議

変革する勇気と責任

市政に関して基本的なスタンスは何ですか。

私は、今がよければいいという考えはありません。20年、30年後、子ども、孫の世代に対しても責任を果たす議員を目指しています。そして、市民本位の活動を行う議員であり続けたいと思っています。また、地元、高橋地区（高橋、美里、益富）と市政をつなぐ地域の発展のパイプ役であることはもちろん、全市的な問題に対しては各種グループ等と連携し、40歳代以下の子育て世代、若い世代の願いも反映させる議員でありたいと思っています。

では、今後豊田市をどのようにしたいと考えていますか。

基本的な考えとしては、情報公開を徹底し、ガラス張りの市政実現を目指しています。また、常設の住民投票条例を制定したいと考えています。これは、有権者の一定数の署名で必ず住民投票を実施し、その結果に従うというものです。

教育問題や子育て支援策について何か考えはありますか。

子育て世代の代表として放課後児童健全育成事業の更なる充実を求めています。具体的には、希望校すべての開設、土曜日、祝祭日、代休も実施し、開設時間も長時間保育実施園並みの7時30分から19時までの開設を実現したいと考えています。また、犬山市や安城市、木曾川町でこの4月から実施が予定されている少人数学級も早期に実現したいと思っています。それから、多くの保護者の方が心配されている市立幼稚園、保育園の民間移管後の評価、検証等もしっかり行います。

医療・福祉問題はどう考えますか。



●機能強化が求められる地域医療センター

私自身も妻と2人で4人の親を支える立場として高齢者の介護、障害者支援等の福祉問題は、重要なテーマの1つと考えています。理学療法士、作業療法士、心理療法士、言語療法士等の人材育成を進めるとともに入院患者が、社会復帰しやすい環境にするために長期療養施設、リハビリ施設を強化した（仮称）総合医療福祉センターに地域医療センターを再整備することを目指したいと思っています。もちろん、多くの待機者を解消するための特別養護老人ホーム、老人保健施設の更なる充実や障害者のための作業所、授産施設の整備、グループホーム開設等、障害者が安心して社会に参加できる仕組みづくりも検討しなければなりません。

交通問題についての考えは。

交通過疎地域に対するコミュニティバスの運行や健康、環境にも良い自転車の利用者が安心して走行できる自転車専用道、通行帯の整備もぜひ実現したい。



●好評のふれあいバス

体験型交通安全施設については、どう考えていますか。

市では、ドライバー教育のための体験型交通安全教育施設建設を計画しています。これは、「クルマの街の責任においてドライバーの教育施設を整備したい」という考えのようです。本来これは、自動車学校や警察、民間企業の責任において整備すべきと考えます。現にホンダは、全国に9カ所、企業の社会的責任として整備しています。私も同様施設を3カ所視察しましたが、市で行う事業ではないと確信しました。ぜひ、こうした施設は、トヨタ自動車さんをお願いして建設していただき、市は、受講料の一部負担くらいにとどめるべきだと思います。

環境問題については。



●（株）枝下視察中の岡田市議

この3年間、環境問題については、特に問題意識を持って取り組んでまいりました。私は、皆さんにご負担をかけるかもしれませんが、地球に対して環境負荷をかけないように

にごみ削減のための積極的な分別収集の推進をしていきたいと考えています。また、省エネ、地球温暖化防止のために風力発電、太陽光発電等の積極的な自然エネルギーの活用やバイオマス発電等の再生エネルギーを活用した発電施設を市民の出資により整備し、豊田加茂広域圏を一大再生可能エネルギー施設エリアにしたいと考えています。また、3基の風力発電施設建設が検討されている稲武町とも連携して事業推進したいとも考えています。



岡田さんが、今まで一貫して建設に反対されてきた豊田スタジアムについて何か一言。



スタジアムは、13年度決算で明らかになったように約9ヶ月間の使用で2億7000万円ほどの赤字がでていることがわかりました。これで本当にいいのでしょうか。まだ14年度決算が出ていませんので正確ではないですが、1年間では、我々の主張どおり、4億円前後の公費投入になるでしょう。今さら壊す訳にもいきませんから市民が有効利用できる施設になることを求めています。しいて言えば、芝生の養生ができない今の構造を考えれば、人工芝に張替え、プロの試合はあきらめ、完全に市民利用とコンサート等のイベント施設に特化したほうが良いと思っています。

議会改革、議会活性化についての考えは。

平日夜間、土曜、日曜日の市議会開催の検討や全ての会議のCATV中継、議会のインターネット中継導入。また、県内では、名古屋市と豊田市だけになった会議出席にかかる費用弁償(5,000円/日)支給の廃止。視察旅費にかかる特別職宿泊費(16,500円)の引き下げやグリーン料金支給の廃止は、行き過ぎた議員特権と言われないうちにも早急に実現したい事項です。そ



して、1年間に1人当たり実質60分しかない一般質問時間の延長や答弁時間が質問時間に食い込むという問題も早急に解決したい。更には傍聴者に分かりやすくするために一問一答方式や自席からの質問も早期に導入したいと思っています。

ほかに何かありますか。

今まで豊田市では、スタジアムでもそうですし、能楽堂、美術館でもそうですが、多くの市民の声を反映せずに事業が進んでいくことが多くありました。これからは、住民投票実施や新規事業、各種政策における市民の意見も積極的に取り入れた事前、事後の政策評価システムも導入したいと考えています。

最後にひとこと。

過去2回の統一選挙で落選したものの、補欠選挙では大きな支持を得て当選させていただき、3年間の議員活動をさせていただきましたことに、あらためて、感謝申し上げます。これも、地元の皆様、後援会の皆様、陰で応援していただいた多くの市民の皆様のおかげです。本当にありがとうございました。4月27日投票の選挙は、少数激戦の選挙といわれています。引き続き、議席を得て、市民本位の市政実現のため精一杯努力してまいりますので、変わらぬご支援、重ねてお願い申し上げます。

本日はありがとうございました。これからのご活躍を期待しております。

こちらこそ、どうもありがとうございました。

おかだ耕一後援会収支報告

おかだ耕一後援会の平成14年1月1日～12月31日の収支報告を平成15年1月28日に県選挙管理委員会に報告しました。

多くの皆様からの浄財、誠にありがとうございました。

収入の部	金額	支出の部	金額
13年からの繰越額	300,857	消耗品・備品	3,276
個人からの寄付(7名)	135,000	事務所費	86,100
個人からの寄付(岡田耕一)	800,000	機関紙誌の発行事業費	823,370
預金利子	16	宣伝事業費	72,450
収入合計	1,235,873	支出合計	985,196
		15年への繰越額	250,677

今後の後援会の予定

- 3月30日(日) 9時30分～
おかだ耕一
後援会事務所開き
- 4月20日(日) 9時30分～
おかだ耕一 決起集会

おかだ耕一後援会事務所



●宝来町4-758-105 (宝来団地ちびっこ広場東)

市政に関する様々な疑問、質問、要望、情報等お気軽にお寄せください。

連絡先

TEL・FAX/88-9194 (岡田自宅)

http://www.ko1.org/

E-mail: okada@ko1.org

100%古紙再生紙を使用しています。 R2100

おかだ耕一を支えるカンパは以下へお願いいたします

UFJ銀行 豊田支店
(普通) 1113815
岡田耕一後援会

なお、カンパいただいた方は通帳にはお名前しか表示されませんので、お礼を申しあげたいため、ご一報下さるようお願いいたします。お一人様、1口1,000円から10口までお願いいたします。

後援会へのご案内

おかだ耕一後援会の入会リーフレットが完成致しました。まだご入会でない方は、ぜひご入会をお願いします。今まで会員だった方も再度お願いいたします。また、後援会へのご入会をお勧めいただける方は、ぜひご連絡ください。入会リーフレットをお届けします。